



# 立て心よ 行け私よ

No. 11

【問題解決力】 【他者関係力】 【自己更新力】

文責:中村 文成

## 新しい年のスタート 今年もよろしくお祈りします

### 3学期始業式校長先生のお話より

新しい年を迎えましたので新年の挨拶をしたいと思いま  
す。

「あけましておめでとうございます」

雪が少なく、雪かきをあまりすることのない楽な正月と  
なりました。と思っていたら、今朝は雪が降りました。朝  
早く学校の雪かきをしてくれた先生がいます。掃除の時に  
雪かきをしてきている生徒の皆さんがいます。そうした皆さんに墨坂中は支えられています。ありが  
とうございます。

さて、皆さんはどんなお正月でしたか。きっと楽しい思い出ができたことと思います。私は皆さんが  
ケガや事故もなく元気で登校してくれたことを本当にうれしく思います。

本年も墨坂中学校の生徒の皆さんと先生方、そしてそれぞれのご家族の皆さんが健康ですばらしい一  
年になることを祈っています。

さて、今日から3学期が始まります。登校日は48日しかありません。とても短い学期です。しかし、  
3学期は、とても大切な学期です。なぜでしょう？

1つ目は1年間の学習や生活のまとめの学期だからです。2つ目は卒業・進級につながる学期だから  
です。3つ目は来年度に向けて準備の学期だからです。

先ほど、各学年の3名の皆さんが代表で3学期や今年に向けての決意を述べてくれました。自分の目  
標について発表してくれました。また、聞いていた皆さんもきっと自分と重ねて真剣に聞いてくれたこ  
とと思います。

1年〇〇さん、2年〇〇さん、3年〇〇さん。それぞれに、自分の生活を振り返ることからでてきた確  
かな目標ですね。素晴らしいです。ぜひ、それに向けて具体的に動いてください。

きっと皆さんも、2025年 令和7年の年頭にあたり、それぞれ新年の誓いを立てたことでしょう。  
さて、今年の始まりということで、あなたたちに聞いて欲しい大変有名な詩の冒頭の一節を紹介します。



〈高村光太郎〉

僕の前に道はない

僕の後ろに道は出来る

...

この一節に関わることを紹介します。今から8年前  
2016年、プロ野球で日本ハムファイターズが日本一にな  
ったときのことで。

この年、日本のプロ野球で、日本ハムの日本一に投打の二刀流で貢献し、大リーグへ移籍したのが大  
谷翔平選手です。アメリカ大リーグのロサンゼルスエンゼルスに加入し、投手と打者の二刀流で大活躍

しました。そして、2023年、野球の世界一を決める大会、WBC（ワールドベースボールクラシック）では投打の中心として、日本の優勝に貢献しました。その時の日本チームを率いたのが、元日本ハムファイターズ監督の栗山英樹監督でした。大谷選手は、昨年はロサンゼルスドジャースに移籍し、手術の影響で打者に専念しましたが、ホームラン54本、盗塁59個を記録し、誰もなしえなかった50-50を達成して2度目のMVPを獲得し、さらにワールドシリーズの優勝に貢献したことは、皆さんもよく知っていることと思います。

彼を日本で二刀流として育てることに力を尽くしたのが、先ほど話した日本ハムの栗山英樹監督でした。当時の野球界では二刀流に賛成する人はほとんどいなかった中、栗山監督はその背中を押してくれたのです。その栗山監督が、大谷選手が大リーグに挑戦した年に、彼に宛てた手紙を紹介します。

### <栗山監督が大谷に向けた手紙>

前略 大谷翔平様

チームを勝たせろ！と入団以来ずっと言って来ました。

2016年 日本一、一つの約束を果たしました。

翔平にとってどんな一年だったのでしょうか

さらなる成長のため、進むべき道がはっきり見え始めたシーズンになったなら本当に嬉しい限りです。いつも厳しいことしか言いませんが、今日は一つだけ伝えます。

翔平の道がどこにあるのか、翔平のファーストへ向かう姿、

走塁にあると思っています。投手であっても常に全力で絶対にセーフになってやろうとする姿。

日本シリーズでも初戦でベースを踏む際、足首を軽く捻り心配しましたが、最後まであの全てをかけてファーストを駆け抜ける姿を貫きました。常に全力を出し尽くす魂。そんな姿にしか野球の神様は微笑みません。野球の神様に愛されなければ天下は取れないのです。二刀流もその最も必要な魂があるからこそ成り立っていると思っています。これからが本当の大勝負です。成績が残りに始めても、今の思いで野球に向きあっていけるかどうか、身体や技術はもちろん大切ですが、最も大切な魂をさらに強くしながら前に進めるかどうかです。まだまだ、ありがとうとは言いません。翔平に初めて会った時に聞いた夢。それを実現した時、みんなが“ありがとう”と口にするはず。その時を待っていたと思います。 翔平 “まだまだ”

誰も歩んだことのない道は無限に広がっています。野球を愛してくれる人のため仲間のため、次代を担う子供達のため、そして自分のため全力で走ってくれること信じています。

早々 栗山英樹

手紙の中の「翔平に初めて会った時に聞いた夢」と「翔平 まだまだ」については昨年優勝し、MVPにもなりましたが、まだ、続いていると私は思っています。年末に放送されたNHKスペシャルでも、それは感じました。それはきっと、二刀流でのワールドシリーズ優勝ではないかと私は思っています。

この手紙の行間から4年間ともに歩んだ大谷選手への愛情が伝わってきます。栗山監督は選手を家族と言います。「野球の神様に愛されてほしい」。その思いは、大谷だけに限ったことではないでしょう。この手紙を通じて、すべての“家族”つまり選手へ、メッセージを送っているようにも思います。

完璧な人間はどこにもいません。いろいろな課題や弱みがあるのは当たり前です。人間って、ともすれば、うまくいかなかったことや失敗したことばかりが思い出され、悲観したり卑屈になったりすることも多いとは思いますが。しかし、相田みつをさんは次のような詩を語っています。

「肥料 あのときのあの苦しみも あのときのあの悲しみも みんな肥料になったんだなあ 自分が自分になるための」と言う詩です。

大谷選手のような希な才能を持った人と私たちを同じように語ることは出来ないかもしれませんが、完璧そうに見える大谷選手だって、高校時代は甲子園には出場できませんでした。



大リーグに行ってから2回の肘の手術を経験し、去年はピッチャーはできなかつたし、通訳の野球賭博事件に遭い、さらにワールドシリーズでは肩を脱臼し現在もリハビリ中という苦難を味わっています。

また反対に、一人ひとりが創り上げてきた素晴らしい出来事も沢山あるはずですよ。それを思い出してみてください。あの時の喜び、感動、達成感、満足感、成就感、それに至ったわけ、過程、道筋を振り返ってみてください。きっと、元気や勇気がわいてきます。

人間は自分が作ってきた過去の意味を振り返ることで、自分の能力や適性を判断し、未来を見通していくことができます。存在する意味や価値のない人間は一人もいません。ということは誰にとっても意味の無い時間はないということです。一見無駄に見える時間だって意味があるのです。あらゆる時間のあらゆる営みに意味があるのです。ぜひ、自分の価値を信じる力を持ちましょう。

存在する意味や  
価値のない人間は一人もいない



自分の価値を信じる力

「誰も歩んだことのない道は無限に広がっています。」と栗山監督は大谷選手に言っています。まさしく、先の高村光太郎の「僕の前に道はない 僕の後ろに道は出来る」に通じます。

墨坂中学校の先生方も栗山監督のように、あなた達の頑張りや努力、苦しみや悲しみをしっかりとみていてくれます。あなた達に対して「人生の神様に愛されて欲しい」と思っています。先生方は、あなた達自らが切り開いていく道に対して思いを寄せ、精一杯応援し、支援してくれます。

1, 2年生はこれから墨坂中学の表舞台に立っていきます。3年生は進路決定に向かいます。自分の後ろにどんな素晴らしい道が出来ているか、そしてこれからどんな道を創っていくか、切り開いていくか、新しい年を迎えたこの日に、ぜひ考えてみてください。

誰も歩んだことのない道は  
無限に広がっています。



僕の前に道はない  
僕の後ろに道は出来る

## 学校評価 保護者アンケートより

先日は学校評価保護者アンケートへのご協力を賜り、誠にありがとうございました。家庭数458家庭中、430家庭にご回答(回答率94%)をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

本アンケートは、墨坂中学校のグランドデザインでお示した【評価指標】(墨坂中として育成する資質・能力「問題解決力」「他者関係力」「自己更新力」の達成度合を見る上で目標として設定した数値)を基に項目を作成し、ご回答いただきました。

本アンケート結果は、全職員で共有し、保護者の皆様の願いや想いに寄り添えるよう、努力して参りたいと考えております。

全17項目で評価を実施しました。

(1) 学校生活全般について

8項目中7項目の肯定的評価(「あてはまる」「ややあてはまる」)が85%を超え、高い値となっています。

「②学校生活において、生徒は互いに協力し、頑張っていることを認め合っている」については、92.1%と【評価指標(他者関係力)】の90%を超えました。今後も感染症対策等に配慮の上、友と関わる活動を積極的に取り入れていくようにしていきます。

「⑧学年の2人担任制や1・2学年のローテーション担任制(一定期間、固定担任とローテ担任の2人が学級担任になる)が有効に機能している」については90.1%と【評価指標(自己更新力)】の90%をわずかに上回りました。全ての学級を二人担任制にするには現在の教員数より多くの教員が必要です。そのため1・2学年を「期間のある二人担任制=ローテーション担任」としました。生徒からは肯定的な意見が見受けられ、多くの生徒がよ

り多くの先生と接する機会が増えていることを実感しています。生徒にとってよりよい教育環境になるよう、生徒一人一人の声に耳を傾け、多くの職員が二人担任やローテーション担任であることの利点を生かしつつ、今後も真摯に対応して参りたいと思います。

一方で「①生徒は、学校に誇りを持ち、喜んで通学している」の項目が84.1%と【評価指標(自己更新力)】である85%に届きませんでした。特に肯定的評価がされなかった15.9%のご家庭・生徒にしっかりと寄り添い、ご家庭・生徒の皆さんの声に耳を傾け、生徒の皆さんが、より学校に来たいと思えるように教職員全体で改善をしていきたいと思ひます。

## (2) 学習について

肯定的評価が6項目中4項目で80%を超え、平均は83.2%でした。

「⑨先生は、授業改善・学力向上に努めている」で88.6%と【評価指標(問題解決力)】の80%を超え、授業環境の改善への取り組みを評価していただきました。

また「⑫墨坂中学校の生徒は、きちんとあいさつをすることができる」が86.1%であり【評価指標(他者関係力)】の80%を達成しています。

一方で「⑪生徒は、復習や課題の提出など、家庭学習の習慣ができてい」への肯定的評価は62.4%であり、【評価指標(自己更新力)】の75%には届きませんでした。生徒の「⑬宿題以外に、予習や復習など自分の考えた学習を家でしている」が72.9%だったことも踏まえ、今後、自律的な学習、主体的な学習を後押しするための実態把握を丁寧に行い、然るべき方策を検討して参りたいと思ひます。

## (3) 家庭と学校の連携について

「⑮学校の教育方針や情報などが、学校だより、学年だより、学級だより等で保護者に分かりやすく伝えられている。」では94.6%となっております。今後もHP上での発信も含め、学校からの情報発信を心がけて参りたいと思ひます。

一方で「⑯保護者は学校の授業参観、PTA活動等に積極的に参加している。」は53.8%となりました。今後も授業参加等で生徒の皆さんの様子を見て頂ける機会を設けて参りたいと考えております。

「⑰知りたいことや相談したいことがあったとき、気軽に学校へ連絡することができる」の肯定的評価が76.3%でした。年2回行われる保護者懇談会や学年・学級PTA等での機会に加え、日頃から学校での生徒の様子をご家庭に伝わる工夫を大切に参りたいと思ひます。どんな些細な事でも気になることがありましたらお気軽に学校へご相談頂ければと存じます。

## 2 学校評価保護者アンケート記述(質問・意見・要望)について

貴重なご意見を多数頂き、心より感謝申し上げます。今後の教育活動に生かすことができるよう努めて参ります。

生徒の様子で心動かされるエピソードを頂きました。

「墨坂祭、みんな楽しそうに輝いた笑顔が見れて、こちらも楽しかったです。」

「発表の後にお友達が良かったよと褒めてくれたことを聞いて本人の苦手な発表が頑張れたことに繋がりとて嬉しくありがたい出来事でした」

「部活動をはじめ、いくつかの大会に出場し、成功失敗を自分自身で感じ、文武両道を目指し前に進もうと思う気持ちが生まれたことに成長を感じました。」

など、墨坂祭や部活動で生徒が活躍する様子を多数頂きました。

また、「毎日夕方に墨中前の土手でウォーキングをしています。この時に生徒さんとすれ違ふと必ず挨拶をしてくれます。」「登校中、子どもに道を譲ると振り返りしっかりお辞儀をしてくれる子が多く、感心します。」と、心温まる場面もご紹介頂きました。中学生期という思春期真っ只中を生きる子どもたちの成長を、これからも保護者の方々と一緒に後押ししていきたいと思ひます。

今後も継続して欲しい活動等に関わって、

「授業参観や墨坂祭などを見学することができて良かった」

「人権講演会の内容が親にも子どもにも分かりやすい内容で良かった」  
 「学級総合の活動がとても良かった。今後も校外活動や地域と連携した活動は大切にしたい」  
 「夏休みのスペシャルアドバンスタイムや3学年対象の放課後学習サポートの時間がありがたかった」  
 などのご意見を頂きました。次年度も引き続き継続すると共に、よりより活動に向けて改善に努めて参りたいと思います。

尚、学校からの返答を希望された方々には、別途、対応させていただきました。

#### 各項目の肯定的評価の割合と評価指標

(1) 学校生活全般について	肯定評価	評価指標
生徒は、学校に誇りを持ち、喜んで通学している。	84.1	85%
学校生活において、生徒は互いに協力し、頑張っていることを認め合っている。	92.1	90%
墨坂中学校は、命の大切さや仲間の大切さについてきちんと教えている。	90.7	
先生方は、お互いに協力しながら、個々の生徒に合った適切な指導に当たっている。	91.7	
先生方の声掛けや指導に対して、生徒もこれを素直に受け入れている。	90.2	
墨坂中学校は、将来の生き方や進路について適切に指導している。	86.1	
墨坂中学校の施設や環境は、教育環境にふさわしく管理されている。	93.5	
3学年の2人担任制や1・2学年のローテーション担任制(一定期間、固定担任とローテ担任の2人が学級担任になる)が有効に機能している。	90.1	90%
(2) 学習について	肯定評価	評価指標
先生は、授業改善・学力向上に努めている。	88.6	80%
授業が分かりやすく、生徒が楽しく学んでいる。	78.9	75%
生徒は、復習や課題の提出など、家庭学習の習慣ができている。	62.4	70%
墨坂中学校の生徒は、きちんとあいさつをすることができる。	86.1	80%
学校や地域で見かける墨坂中学校の生徒は、マナーやルールを守って行動している。	88.4	
生徒は、キャンプ、職場体験学習、修学旅行、文化祭などの行事を楽しみにしている。	94.5	
(3) 家庭と学校の連携について	肯定評価	評価指標
学校の教育方針や情報などが、学校だより、学年だより、学級だより等で保護者に分かりやすく伝えられている。	94.6	
保護者は学校の授業参観、PTA活動等に積極的に参加している。	53.8	
知りたいことや相談したいことがあったとき、気軽に学校へ連絡することができる。	76.3	

3学期初日の1月8日(水)に、学校にお電話をいただきました。

「今朝8時頃、米持橋のところで女子中学生が渡ろうとしていたので車で止まると、渡ったあとに深々と礼をしてくれました。そのことが気持ちよく、校長先生にお礼が言いたかったので電話しました」

先月、同様の内容のお手紙をいただきました。この女子はもともと礼をしていたのかもしれませんが、先月のことを知り、「自分も」と思ったのかもしれません。いずれにせよ、墨中生発の行いが地域の方の心をあたためているのは大変素晴らしいことですし、嬉しいことです。

## 始業式の生徒発表より

### 【3学期始業式】

#### 1年 ○○さん

勉強では、教科の差を少なくし、目標の点数に達するようになりたい。  
サッカーのクラブ活動で、体力と技術を向上させたい。  
クラス替えがあるので、今のクラスの友達と話したり遊んだりして、今を楽しみたい。

#### 2年 ○○さん

立志式に向けて高橋さんの講演会があった。それを聞いて、サッカーがもっとうまくなりたい、考えてプレーしたいと思った。  
修学旅行に向けて、係活動やグループ活動をしっかりしたい。  
学級長として、「世界一仲の良いクラス」を目指し、みんなが意見を言えるように、自分から行動したい。

#### 3年 ○○さん

学んだことを生かしたい。3年4組では、防災学習で救命救急講習などを行ってきた。また夏休みのボランティア活動で幼稚園を訪問し、目線を合わせて話すことの大切さを学んだ。場面に合わせて活用できるようにしたい。  
合唱練習をがんばりたい。卒業まで、歌う回数は限られている。一回一回の練習を、みんなでやりきったと思えるように練習したい。



## 日常の様子から



1年生の家庭科では、野菜についての学習のなかで、キャベツの千切りに挑戦しました。

「手はグーに」という教えを守り、全員が包丁を握ります。“トントン”というリズムカルな音で千切りをする友達に「おお、すごい…」という声。「でも、つながっているよ」というつつこみに、「うるさい!!」(職員はスーパーを回り、捨てられた外葉をもらってきて、授業に使っています。野菜価格高騰の折り、捨てられる量が少なく、集めるのに苦労しているそうです。子どもたちの勉強のために、先生方はがんばっています!)

## 学級通信から

3学期最初の学校でした。朝の清掃では、気持ちよく掃除ができました。そして迎えた始業式。しっかりと校長先生のお話を聴くことができました。授業は、冬休みの課題の確認をしました。やっぱりクラスのみんなという方が楽しいですね!!

3学期が始まりました。校長先生や担任の先生が「3学期は短いけれど大切な学期」と言っていて、3学期ってめっちゃ大事なんだなあ〜と思いました。いろいろ大変そうだけど、頑張りたいです!

今日は家族でスキーをしました。今年で2回目ですが、前回は雪が多くてあまり楽しめなかったけれど、今日は晴れてたので良かったです。ゴンドラで1番上まで行き、ノンストップで下まで行くのが1番楽しかったです。

今日、2025年が始まりました。今年は、最高学年になる年なので、しっかりと墨坂中の顔として過ごしていきたいです。